

## 特定非営利活動法人全世代 平成29年度社員総会 議事録

- 1 日時 平成29年5月27日（土）午前11時から12時
- 2 場所 東京都新宿区 西早稲田1丁目6-1 早稲田大学3号館801教室
- 3 正会員総数及び出席者数  
正会員登録者128名、出席者73名（内、委任状出席者54名、議決権行使出席者4名）
- 4 報告事項
  - （1）クラウドファンディング報告
  - （2）新理事の選任報告
  - （3）定款変更認証報告
- 5 審議事項
  - （1）第1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告
  - （2）第2号議案 平成29年度事業計画
  - （3）第3号議案 平成29年度収支予算
  - （4）第4号議案 監事監査規定の承認
- 6 議長選任の経過  
尾身茂氏を議長に推薦する発議があり、全員異議無くこれを承認した。
- 7 議事録署名人の選任に関する事項  
議事録署名人の説明と推薦があり、議長のほか、前野一雄氏及び長沢けい子氏を選任することを全員異議なく承認した。
- 8 議事の経過の概要及び議決の結果
  - （1）クラウドファンディング報告（報告事項）  
浅井理事より、本法人が提案した「待機児童を減らすための病院内保育所の解放」の事業について、クラウドファンディングの（株）Readyforのサイトで、平成28年11月1日から平成29年1月31日まで1200万円を目標に寄付を募集し、350人の個人、25の団体から合計1243万円の寄付の支援を得て目標を達成したことの報告があった。
  - （2）新理事の選任報告（報告事項）  
尾身代表理事より、宇井睦人氏の新理事就任を理事会で承認したことの報告があった。
  - （3）定款変更認証報告（報告事項）

長沢理事より、東京都に申請していた定款変更について、平成29年3月17日付で認証されたことの報告があった。

#### (4) 第1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告（審議事項）

長沢理事より、平成28年度事業報告書および、会務報告の資料に基づき、以下の事業の報告があった。ウェルネス分科会の事業は「医師の地域的偏在の解消」提言書を厚生労働大臣に提出した。ジョブ分科会は待機児童解消についての調査研究を経て病院内保育所の地域開放に向けた事業を提案し、クラウドファンディングで寄付を募り400件あまりの支援者を得た。エンパワメント分科会は若者支援の取組みにむけての調査検討を行った。シンポジウムを平成28年6月、11月の2回開催し、各分科会の活動の進捗報告、広く参加者全員での検討を行った。さらに、インターネットを介しての対話の場の構築に取り組んだ。また、財源確保、組織運営について継続的に検討して運営基盤の整備に取り組んだ。

平成28年度活動計算書、貸借対照表、財産目録の資料に基づき、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの収支の報告があった。クラウドファンディングで得た寄付金を含めて経常収益は18,994,824円、Readyforへの手数料支払いを含めて事業費支出は3,016,861円、管理費支出は561,805円、次期繰越正味財産が16,886,031円となったことが報告された。

以上に基づき、第1号議案 平成28年度事業報告及び決算報告を全員異議なく承認した。

#### (5) 第2号議案 平成29年度事業計画（審議事項）

長沢理事より、平成29年度事業計画書に基づき、ジョブ分科会、エンパワメント分科会、ウェルネス分科会の各事業の進捗をはかり、シンポジウムは5月、11月の2回開催すること、インターネットを介した対話の場の構築に継続して取り組むことについて説明があった。

石濱理事より、ジョブ分科会の活動について、クラウドファンディングで得た寄付金を活動資金として病院内保育所の地域開放に向けた調査を実施し、モデルケースの支援を行うことの説明があった。

高津理事より、エンパワメント分科会の活動について、若者応援プロジェクトチーム WING (WAKAMONO Initiative for the Next Generation) の活動を通じて、若者応援プロジェクト「不定芽」研究を推進することの説明があった。

尾身代表理事より、ウェルネス分科会の活動について、厚労省や医師会などに既に示した NPO「全世代」の「医師の地理的偏在是正に関する提言」に対して厚労省の最終決断を注視していくとの説明があった。

本法人の事業の運営は、3つの分科会組織による活動が基本となり、各分科会のもとに各種プロジェクトを運営する方式であることを、確認した。

#### (6) 第3号議案 平成29年度収支予算（審議事項）

長沢理事より、平成29年度活動予算書に基づき、平成29年度の収支予算の説明があった。

学生の会費を減額してメンバー拡大をはかることの提案があった。各分科会で企画運営する活動への参加は必ずしも本法人の会員である必要はないこと、世代に関わらず同等の立場で法人の

運営に参加することが本法人の趣旨に照らして重要であることを確認し、新たに法人の活動に参加する人の動向をふまえた上で、本法人にふさわしい会費の在り方について、次回の理事会・総会で引き続き検討することとした。

(5) (6) をふまえ、第2号議案（平成29年度事業計画）および第3号議案（平成29年度収支予算）を全員異議なく承認した。

(7) 第4号議案 監事監査規定の承認（審議事項）

福島理事より、昨年度監事から提案があった本法人の監事監査規定について、案の作成経過と内容について説明があった。規定（案）を全員異議なく承認した。

(8) 今後の予定について（報告事項）

次回フォーラムは平成29年11月11日（土）に開催する予定を確認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成29年 5月 29日

議 長 尾 身 茂 印

議事録署名人 前 野 一 雄 印

議事録署名人 長 沢 け い 子 印